

公園サポーター通信

令和7年10月 新宿区みどり土木部みどり公園課 発行

Vol.23

注意が必要な害虫

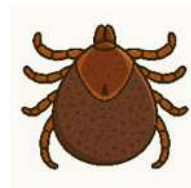
草むらには人間に害を及ぼす虫や、木を枯らしてしまう虫がひそんでいます。公園の維持管理を行う際は、十分に防除対策をおこなって活動をおこなってください。

マダニ(クモ目マダニ科)

藪や草むらに生息し、刺されるとダニ媒介感染症を引き起こすことがあります。

特徴

成虫で約3～8mm（吸血後は10mm以上に膨れることも。平たい楕円形の体、8本の脚（昆虫ではなくダニ類）形状をしています。茶色～黒色が多く、種類によって模様がある。



もし刺されたら

ダニ類の多くは、長時間（10日間以上のこともある）吸血します。吸血中のマダニを無理に取り除こうとすると、マダニの口器が皮膚の中に残り化膿することがあります。皮膚科等の医療機関で、適切な処置（マダニの除去や消毒など）を受けて下さい。

マダニに刺されたら、数週間程度は体調の変化に注意し、発熱等の症状が認められた場合は、医療機関で診察を受けて下さい。

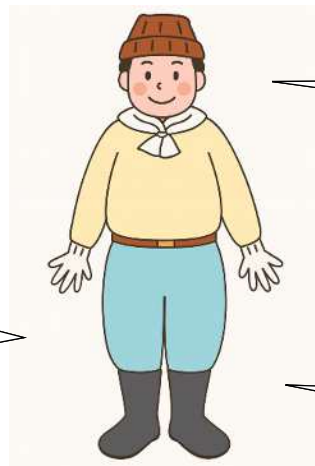
予防策

長袖・長ズボン・帽子・軍手を着用、虫よけスプレー（ディート・イカリジン成分入り）を洋服の上からかける。

飲み水（スポーツドリンク等）を持って、活動する。
（熱中症予防）



白色系の服を着用する。
（ハチ除け対策）



首にタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用。（ダニ除け対策）

シャツの袖口は軍手や手袋の中に入れる。（ダニ除け対策）

ズボンの裾は長靴や靴下の中に入れる。（ダニ除け対策）

■ 問い合わせ先

ホームページ



● 公園サポーター活動に関すること（活動内容・活動者の変更等）

公園管理係 電話 03-5273-3914

● 公園の管理に関すること（樹木の剪定・公園施設の破損・ゴミの回収等）

東部公園事務所 電話03-5361-2451(明治通りより東側エリア)

西部公園事務所 電話03-3364-2421(明治通りより西側エリア)

新宿中央公園管理事務所 電話03-3342-4509

クビアカツヤカミキリ（コウチュウ目カミキリムシ科）

区内では、生きている成虫はまだ観察されていませんが、1匹の成虫が400～1000個もの卵を産み爆発的に増えていきます。幼虫が生息している木は2～3年で枯死してしまいます。

特徴

黒く光沢のある体、赤い前胸部、体長2～4cm。主にサクラ・モモ・ウメなどバラ科樹木を加害し枯死させます。成虫は6～8月に出現し、幼虫は木を食害し大量の**木くず（フラス）**を排出します。



成虫

もし見つけたら

早期発見・早期防除が重要です。見つけたら、区にご連絡ください。対象木の伐採等の対応を行います。



木くず(フラス)

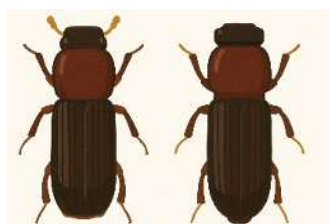
取り扱い

クビアカツヤカミキリは、**外来生物法**（特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律）に基づき、2018年1月に「**特定外来生物**」に指定されています。

違反すると

個人：300万円以下の罰金あるいは3年以下の懲役刑
法人：1億円以下の罰金

カシノナガキクイムシ（コウチュウ目ナガキクイムシ科）



♂オス

♀メス

特徴

体長：成虫は約5mmの円筒形。

分布：本州・四国・九州に広く分布。

成虫が、クヌギやコナラなどのブナ科の樹木に穿孔する際、「**ナラ菌**」という病原菌を運び入れます。この菌が樹木の水を吸い上げる機能を阻害し、**急速に枯死**させます。

区でも被害が発生し、立ち枯れによる落枝等の被害が発生しています。

見つけ方

クヌギコナラなどのブナ科の樹木に、**木くず（フラス）**が発生していたら目印です。

注意事項

枯れたナラ類（コナラ、ブナなど）の根元付近に**カエンタケ**が発生することがあります。**触れるだけで皮膚に炎症を起こし、誤って食べると死に至る可能性がある非常に危険なキノコ**です。公園内で見つけた際は、絶対に触らず直ちに区にご連絡ください。



カエンタケ